



GOOD DESIGN AWARD 2016

BEST 100

平成28年9月29日
株式会社ホスピタリティワン

訪問看護支援サービスとして 「退院支援ナビ」が「2016年度グッドデザイン・ベスト100」を受賞

弊社ホスピタリティワン（社長：高丸 慶）の訪問看護サービス「退院支援ナビ」が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2016年度グッドデザイン・ベスト100」を訪問看護ウェブサービスとして初めて受賞。（退院支援ナビURL：<https://www.taishi-navi.com/>）

「退院支援ナビ」は、今まで業務上大きな負担になっていた退院支援の手続きを効率化したいという思いから、訪問看護ステーションとのスムーズなマッチングを実現しました。

今回の受賞に関しましては、社会の課題に対して、シンプルで分かりやすいデザインを提供できたことが評価されたと認識しております。

【グッドデザイン賞審査委員評価コメント】

入院患者の退院調整は、病院、訪問看護ステーション、本人の間の複雑な調整を必要とする面倒な作業となっている。この面倒さを軽減するためのマッチングがデザインされたWEBサービスである。退院に関係する複数のステイクホルダーが抱える課題を分析し、利害関係や調整関係などをきめ細かく整理して、様々なサービスとの連携を実現することでステイクホルダー全てがメリットを享受できる仕組みのデザインは大変に魅力的である。決して複雑ではなく、分かりやすい構成となっており、社会システムを変革するような可能性を持ったデザインとして高く評価したい。

「退院支援ナビ」は、今冬からサービス開始を予定しているウェブサービスになります。リリース前の受賞に関しましては、社会からの大きな期待と受け止めております。引き続き、ステイクホルダーの皆様新しい価値を提供できるようにサービスを開発して参ります。

※年内は試験運用を予定しております。

【グッドデザイン賞とは】

「グッドデザイン賞」は、1957年に通商産業省によって設立された「グッドデザイン商品選定制度」を継承し、公益財団法人日本デザイン振興会の主催で運営される、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度です。これまで55年以上にわたり、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開されており、国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞です。審査の対象は、有形無形を問わず、人によって生み出されるあらゆるものや活動となっており、グッドデザイン賞 受賞の証である「Gマーク」は優れたデザインを示すものとして広く一般に親しまれています。

■当リリースに関するお問い合わせ

TEL：03-5765-2204（担当：原伊織、石川大祐）

病院と訪問看護ステーションの
効率的な連携を実現します。

2017年
来年
サービス
開始



今まで業務上大きな負担になっていた退院支援の手続きを効率化し、
訪問看護ステーションとのスムーズなマッチングを実現。
退院支援業務の常識を変える新しいサービス「退院支援ナビ」が誕生しました。

退院支援のこんなお困りごと、ありませんか？

病院では

病床の回転率を
あげたい…

訪問看護ステーションの
選択肢を増やしたい…

受入先との調整に
時間がかかる…

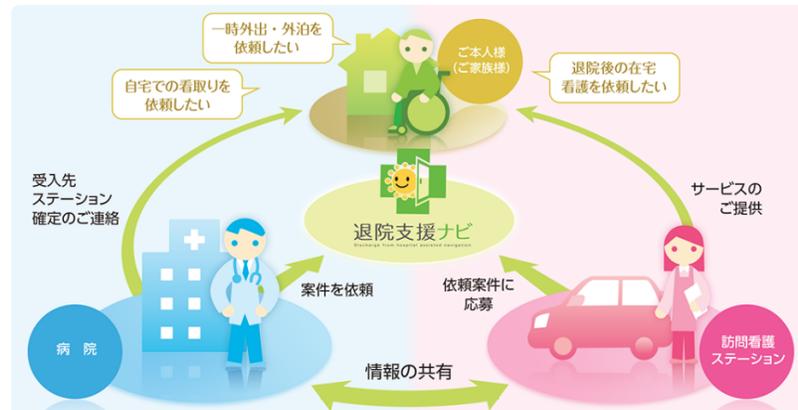
訪問看護ステーションでは

病院からの依頼を増やして
経営を安定させたい…

病院と連携を深めたいが
営業する余裕がない…

保険外サービス対応で
ノウハウを蓄積したい…

「退院支援ナビ」が、お困りごと解決をサポートします



病院の導入メリット

訪問看護
ステーションとの
調整が円滑に

新たな訪問看護
ステーションとの
接点が増える

退院支援の
円滑化で
病床回転率UP

訪問看護ステーションの導入メリット

シフトの空きを
効率的に
活用できる

営業訪問
することなく、
保険外サービス
の依頼を
獲得できる

サービス利用料
の決済代行で
業務に専念できる